

令和元年12月3日

保護者様

福岡市立福浜小学校
校長 鈴木 徹哉

5年学習定着度調査の結果について

保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動へのご理解、ご協力をいただいておりますことを感謝申し上げます。

さて、第5学年を対象に、9月3日に実施した福岡市学習定着度調査（国語・算数）についての結果等についてお知らせいたします。

1 福岡市平均との比較

国語	算数
④ 努力を要する	④ 努力を要する

- ① 上回っている
- ② やや上回っている
- ③ 同程度である
- ④ 努力を要する

2 傾向や課題

国語	算数
「書くこと」については昨年度の結果と比較すると伸びが見られ、「読むこと(文学的文章)」は福岡市平均との差もなく、同程度であるが、「言語についての知識・理解・技能」「読むこと(説明的文章)」「話すこと・聞くこと」については福岡市平均を下回っている。	福岡市平均と同程度の得点率の問題もあるが、「数学的な考え方」「数量や図形についての技能や知識・理解」については、福岡市平均を下回っている。また、論理的に自分の考えを説明したり、記述したりすることに課題がある。

3 本校の今後の取組

- (1) 本校の全教員で結果について分析した後、改善の方法を検討し、実践に生かしていきます。
- (2) 少人数指導を充実させ、基礎・基本の定着を図ります。
- (3) 教科指導の中で、自分の考えを「話す」こと、「書く」ことを大切にしていきます。
- (4) 自分で考え主体的に取り組んだり、考えを交流し深め広げたりする学習を展開していきます。
- (5) 家庭学習習慣（高学年は家庭学習を計画的に行うこと）が形成されてきています。さらなる定着をめざして声かけ・励ましをお願いいたします。
- (6) メール・LINEやインターネットの時間を減らし、家庭学習を計画的に行うことや読書や新聞を読む時間を増やすこと等、ご家庭でご協力いただくとありがたいです。